

# 大野市教育環境調査研究委員会次第

と き 令和8年2月20日（金）  
午後7時より  
ところ 結とぴあ201・202号室

1 開会、委嘱状交付

2 教育長あいさつ

3 正副委員長選出

4 議事

（1）大野市教育環境調査研究委員会について

（2）大野市の教育の現状について

小中学校再編の現状

中学校部活動の現状、休日部活動地域移行の進捗

18年をつなぐ教育、大野っ子育成プラン、ウェルビーイングな学校づくり

学校数及び児童生徒数と学級数の推計

（3）教育の現状や展望について<ウェルビーイングな学校づくり>

松木健一 福井大学客員教授から講話

（4）今後の大野市の教育に関する意見交換

5 その他

6 閉会あいさつ

## 大野市教育理念

### 《理念本文》

明倫の心を重んじ 育てよう 大野人

おおのびと

### 《宣誓文》

人としての生きる道を明らかにし、進取の気象を育てた明倫の心は、いつの時代においても変わらない大野の学びの原点です。

私たちは、この心を大切にして、優しく、賢く、たくましい大野人になるため、学び、育てることに努めていきます。

平成21年3月

大野市教育委員会

#### 明倫（めいりん）とは

大野藩第7代藩主土井利忠（1811～1868年）は、藩の政治や経済の建て直しには、新しい知識を学んだ人材が必要であるという考えに基づき、弘化元年（1844年）に藩校「明倫館」を開設しました。明倫館の「明倫」という言葉は、「<sup>皆</sup>人倫を明らかにする所以なり」に由来し、人の生きる道を明らかにすること、すなわち、人として守り、行うべき道を明らかにすることを指しています。

明倫館は、当時としては珍しく、武士の子弟に限らず、広く一般家庭の子どもたちにも門戸を開いて学ばせていました。そして、ここで育った人材は、大野藩の商業や鉱業などを盛んにし、藩財政の再建に大きく貢献したと言われています。私たちは、この史実に基づいて、大野の教育の全てを貫く普遍の理念を「明倫」と定めます。